

# 令和3年度 四国総合通信局重点施策

## デジタル化で創る元気な四国

四国総合通信局は、地域のデジタル化、災害に強い地域づくり、ICTの安心・安全な利用環境の確保、研究開発及び人材育成を推進して、四国地域の地方創生に貢献します。

### 1 「新たな日常」を見据えた地域のデジタル化の推進

新しい生活様式の確立と経済再生・地域活性化の実現に向け、情報通信基盤の整備及びICTの利活用を促進し、地域のデジタル化を推進します。

#### (1) 光ファイバ網・5G等の情報通信基盤の整備

Society 5.0時代の地域を支える光ファイバ網・5G等の情報通信基盤の整備を促進します。

#### (2) ICT利活用の促進

誰一人取り残されることなくデジタル社会の利便性を享受できるよう高齢者等によるデジタル活用を支援するとともに、地域課題解決を目的とする5Gの導入やテレワークの普及等を進め、ICT利活用を促進します。

### 2 ICTによる災害に強い地域づくり

近年激甚化している豪雨や台風災害、近い将来の発生が想定される南海トラフ地震等に備え、災害時における情報伝達手段を確保するための取組を進めます。

#### (1) 災害時における情報伝達手段確保のための対応強化

大規模災害が発生した場合でも情報伝達手段の復旧や代替手段の確保を迅速・的確に行えるよう、防災関係機関や通信・放送事業者等の関係者と連携し、応急体制の強化に取り組めます。

#### (2) 災害時における情報伝達用システムの整備・利活用促進

災害時において住民が必要とする情報を確実に伝達できるようにするため、防災Wi-Fi、防災行政無線、Lアラート、臨時災害放送局等の情報伝達用システムの整備や利活用を促進します。

#### (3) 放送ネットワークの耐災害性の強化

災害時に備えて、ラジオ、テレビ、ケーブルテレビの放送ネットワークの強靱化を促進します。

### 3 ICTの安心・安全な利用環境の確保

ネットワークを安心・安全に利用できるよう、サイバーセキュリティの確保や青少年のインターネットリテラシー向上に取り組みます。また、電波を良好な環境で安心して利用できるよう、電波監視を行って不適正な電波利用を排除するとともに、安全な電波利用に関する啓発を行います。

#### (1) サイバーセキュリティの強化

サイバー攻撃の最新動向を踏まえたセミナーや防御演習を地域の関係者と連携して実施し、地域におけるサイバーセキュリティに関する取組の促進やサイバー攻撃への対応力の向上を図ります。

#### (2) 安心・安全な電気通信サービス利用環境の確保

青少年や消費者が安心してインターネットなどの電気通信サービスを利用できる環境の整備とリテラシーの向上に取り組みます。

#### (3) 無線通信妨害等の排除

適正な電波利用に関する啓発活動や、技術基準に適合していない無線設備の流通抑止などの取組を強化します。また、重要無線通信への妨害には優先的に対応し、妨害源を迅速に排除します。

#### (4) 安心・安全な電波利用環境の確保

四国地域の医療関係機関と連携し、医療機関における安全な電波利用の推進を図ります。また、電波の安全性に関する正しい知識の普及と電波の有効利用推進のための取組を強化します。

### 4 研究開発及び人材育成

地域課題の解決を図るため、地域におけるICT利活用に係る研究開発やICTを活用できる人材の育成を推進します。

#### (1) 地域におけるICT分野の研究開発の支援

電波に関する研究開発課題を研究機関等から公募し、当該研究開発を支援します。また、5Gの次の世代であるBeyond 5G（いわゆる6G）の実現に必要な研究開発を支援します。

#### (2) 地域における研究者との連携強化

四国地域のICT研究者間の交流と連携を強化し、地域課題の解決につながるICTの研究開発と地域におけるICT利活用を促進します。

#### (3) 地域の情報発信力の強化・人材の育成

地域コンテンツを効果的に情報発信できる人材等ICT人材の育成を行います。また、地域の魅力を紹介する放送コンテンツを制作、海外発信する取組を支援します。